

■ ICT施工に必要となる3次元設計データを作成する操作実習を行いました。



2次元設計データから3次元設計データの図面作成方法、実用的な3次元データを作成するポイント等を習得しました。(使用ソフト「SiTECH3D」他)

- 1 日時 令和6年6月26日（水）10：00～16：00
- 2 場所 飛騨・世界生活文化センター 食遊館 2階 会議室1（高山市千島町900-1）
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員（3次元データ作成初心者）
- 4 参加者 15社 25名

時間	研修内容	講師
9:30～10:00	(受付)	
10:00～10:20	・3次元設計を取り巻く環境	㈱建設システム 鈴木 淳氏 (他 アシスタント2名)
10:20～12:00	・3次元起工測量データ処理 ・2次元設計データから3次元設計データの図面作成	
12:00～13:00	(昼休憩)	
13:00～16:00	・2次元設計データから3次元設計データの図面作成 ・3次元データによる出来形管理 ・実用的な3次元データを作成するポイント ・建設CADの便利な使い方	
16:00	閉講(アンケート記入後)	

6 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）

7 CPDS 5ユニット（認定講習）

8 受講者の感想

- ・ソフトの使い方をマスターでき良かった。
- ・3次元設計データの作成や起工測量に合わせる伸縮等が良かった。
- ・講師の方の丁寧な研修が良かった。

以上